

**令和 8 年度第 2 回岐阜市市政モニター
「ぎふ C I T Y ウォッチャーズ」
調査結果**

テーマ

- ・防災対策に関する意識調査について

目次

- 1 調査目的
- 2 調査期間
- 3 調査項目
- 4 回答者属性
- 5 結果の概要
- 6 項目別の結果
- 7 今後に向けて

お問い合わせ先

危機管理部 危機管理課 地域防災係

TEL：058-267-4763／MAIL：kiki-kanri@city.gifu.gifu.jp

1 調査目的

- ①市民の皆様の防災対策に対する意識や取り組み状況に関する調査。
- ②①の結果を基に、今後の岐阜市における防災対策を強化していく上での参考とする。

2 調査期間

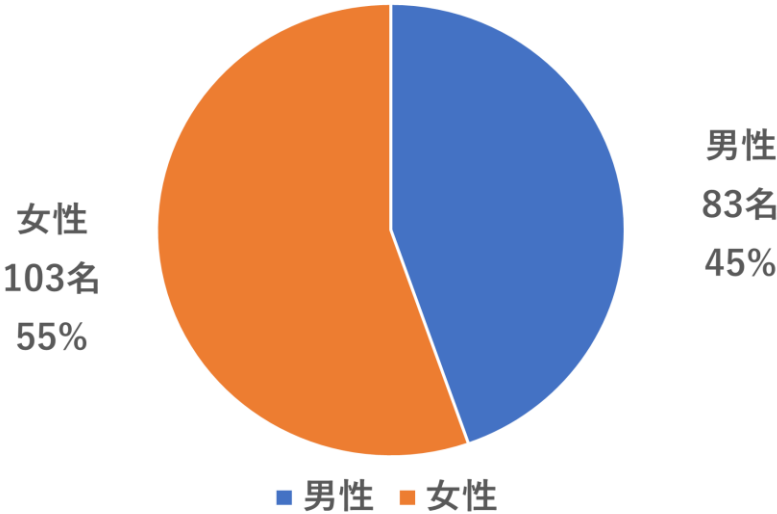
令和8年8月12日(水)～8月26日(水)

3 調査項目

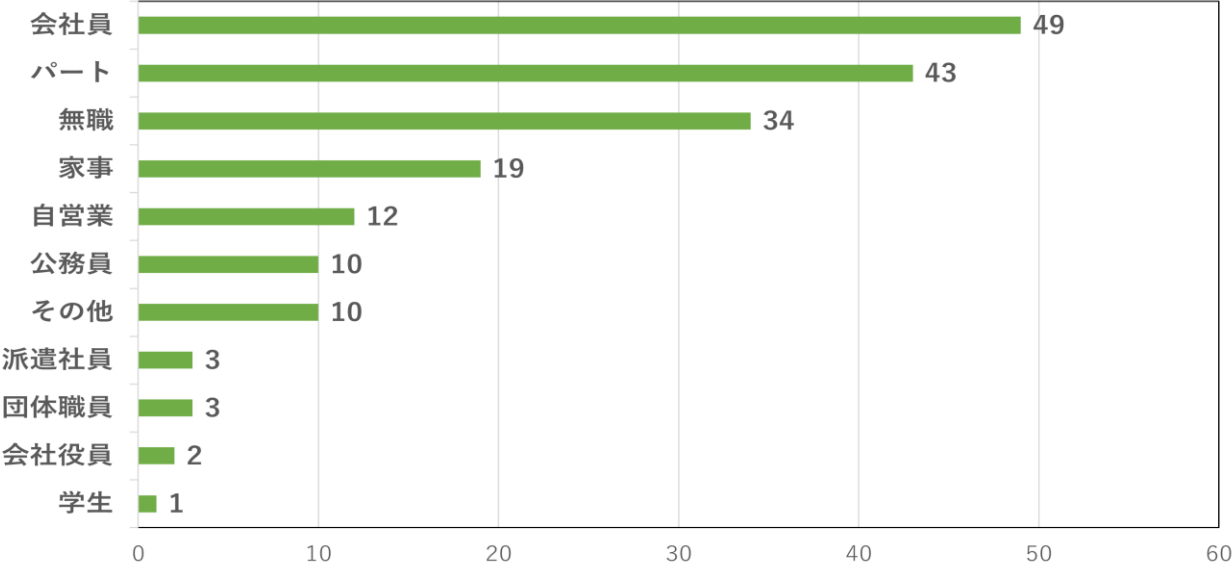
防災対策に関する意識調査について（問1～問17）

4 回答者属性

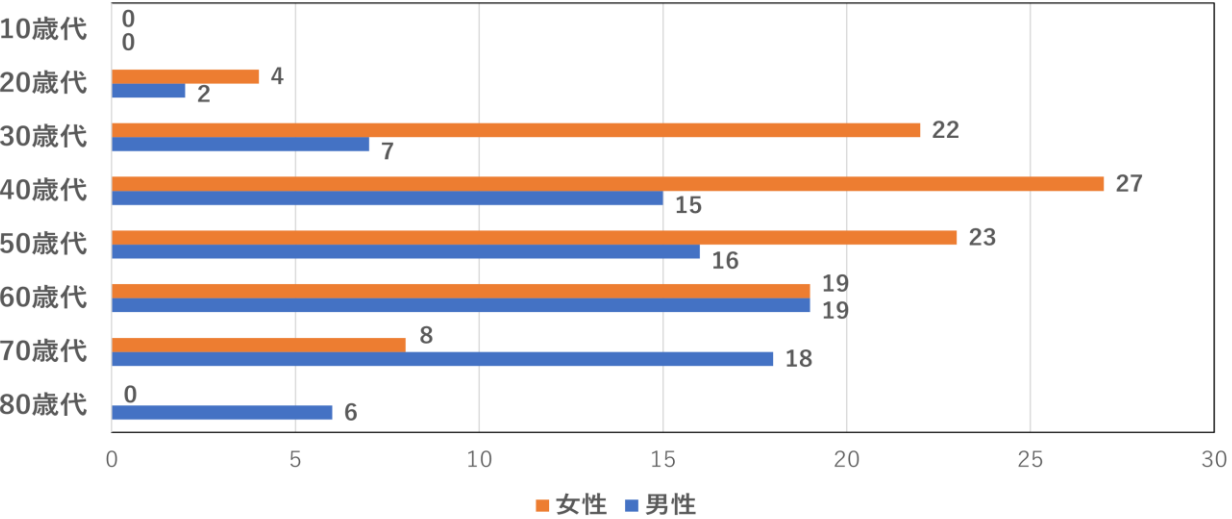
令和8年度市政モニター第2回回答者（186名） 性別別割合



令和8年度市政モニター第2回回答者（186名） 職業別割合



令和8年度市政モニター第2回回答者（186名） 年代別割合



5 結果の概要

多くのご回答をいただき、ありがとうございました。

質問 3 「あなたが同居している方について、あてはまるものをすべて選んでください。」の問いに対し、「65 歳以上の高齢者」が 34%、「要介護認定を受けている方」が 5%、「障がいのある方」が 3%、「未就学児」が 14%、「妊産婦」が 1%であり、半数の方が配慮が必要な方とともに生活していることが分かりました。

質問 4 「あなたは日頃から家族や身近な人と、災害が起きたときの行動について話し合っていますか。」の問いに対し、「定期的に話し合っている」が 12%、「災害のニュースや台風接近時などに話し合うことがある」が 48%、「過去に話し合ったことはあるが、最近は話し合っていない」が 22%となっており、多くの方が災害発生時の行動について一度は話し合った経験があることが分かりました。また、「定期的に話し合っている」「災害のニュースや台風接近時などに話し合うことがある」「過去に話し合ったことはあるが、最近は話し合っていない」と回答した方に対して、**質問 4-1「あなたが話し合った内容について、あてはまるものをすべて選んでください。」**と伺ったところ、「避難の時期・方法・避難場所」が 77%と最も多く、次いで「家庭での備蓄」が 68%となっており、避難行動や事前の備えについて話し合われていることが分かりました。

質問 5 「あなたが実施している防災対策を教えてください。」の問いに対し、「食料・飲料水を備蓄している」が 82%と最も多く、次いで「携帯トイレ・非常用トイレを備蓄している」が 54%、「非常持ち出し品を準備している」が 53%となっており、多くの方が備蓄品の準備に取り組んでいることが分かりました。また、「特に実施していない」と回答した方に対し、**質問 5-1 で「防災対策を行っていない理由」**を伺ったところ、「取り組むきっかけがない」が 55%と最も多く、防災対策の実施につながるきっかけづくりが必要であることが分かりました。

質問 6 「あなたは大規模地震に備えて居室の家具を固定していますか。」の問いに対し、「固定している」が 15%、「一部固定している」が 45%であり、合わせて 60%の方が家具固定を実施していることが分かりました。また、「固定していない」と回答した方に対し、**質問 6-1 で「固定していない理由」**を伺ったところ、「いつかやろうと思っているが、実施できていない」が 52%を占めており、防災対策と同様に、実施を後押しするきっかけづくりが必要であることが分かりました。

質問 9 「あなたは自治会に加入していますか。」の問いに対し、「加入している」が 75%と、回答者の多くが自治会に加入している一方で、**質問 10 「岐阜市では、自治会連合会単位で自主防災組織が組織され、防災訓練や防災啓発活動などを行っています。あなたはこのことを知っていますか。」**の問いに対しては、「活動内容も含めて知っている」と回答した方が 53%であり、自治会への加入率が高い一方、自主防災組織やその活動についての周知が十分に行き届いていない状況がうかがえました。

(次ページへ続く)

質問 11 「あなたは地域で実施される防災訓練に参加したことがありますか。」の問いに対し、「継続的に参加している」と回答した方は 13%、「参加したことがある」と回答した方は 48%であり、防災訓練への参加経験を有する方は一定数いるものの、継続的な参加には十分結び付いていない状況がうかがえました。また、**質問 11-1 「あなたが防災訓練に参加したことがない理由を教えてください。」**の問いについては、「開催情報を知らない」と回答した方が 60%と最も多く、防災訓練の実施に関する情報が十分に行き届いていないことが分かりました。

質問 12 「あなたは災害時の情報をどこから入手していますか。」に対しては、「テレビ」が 57%と最も多く、次いで「ぎふ防災安心メール」「岐阜市ホームページ」「岐阜市公式 SNS（LINE・Facebook・X 等）」が 39%となりました。報道機関から情報を入手するだけでなく、市の公式媒体を活用している方も一定数いることが分かりました。

質問 14 「現在、『岐阜市総合防災安心読本』は冊子版を配布しています。今後、改訂版を発行する場合、あなたはどの形式で読みたいですか。」の問いに対し、「冊子（紙媒体）」が 47%、「冊子（紙媒体）と電子データの両方を希望」が 31%となっており、合わせて 78%の方が冊子（紙媒体）での閲覧を希望していることが分かりました。

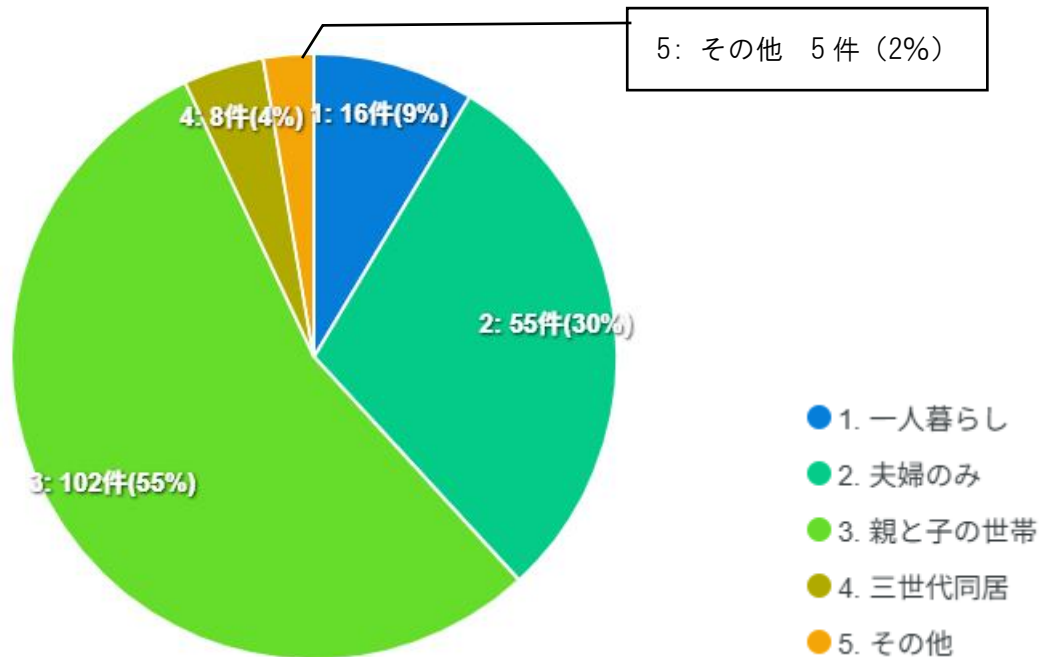
質問 15 「市町村が発令する避難情報、警戒レベル 3『高齢者等避難』・警戒レベル 4『避難指示』・警戒レベル 5『緊急安全確保』について、あなたの理解状況を教えてください。」の問いに対しては、「内容は知っているが、取るべき行動は分からない」が 39%、「聞いたことはあるが、内容はよく分からない」が 26%、「知らない」が 3%と、適切な避難行動に関して必要な知識が十分に浸透していないことがうかがえます。そのため、避難情報の意味や適切な避難行動に関する周知啓発をより一層推進していく必要があることが分かりました。

このたびの調査により、市民の皆様の防災意識や防災対策の実施状況、情報収集手段に関する実態を把握することができました。

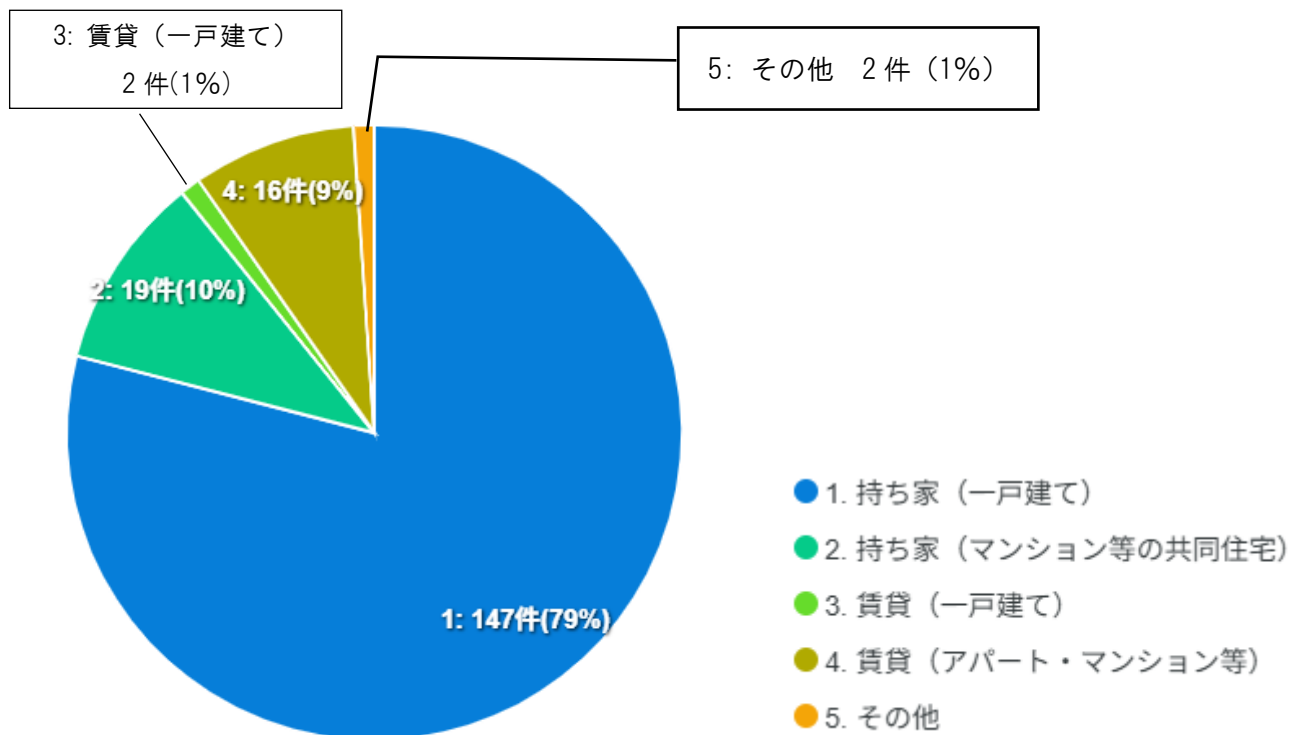
6 項目別の結果

防災対策に関する意識調査（質問 1～質問 17）

質問 1 あなたの世帯構成について教えてください。

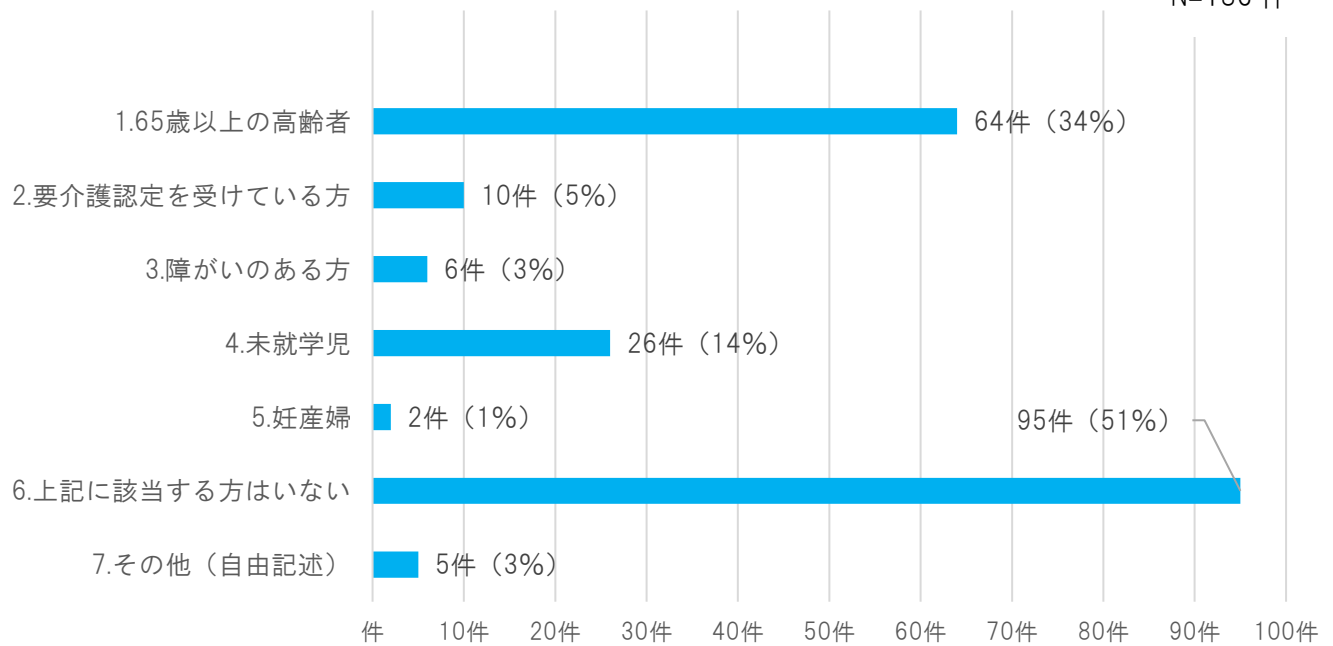


質問 2 あなたのお住まいの形態について教えてください。

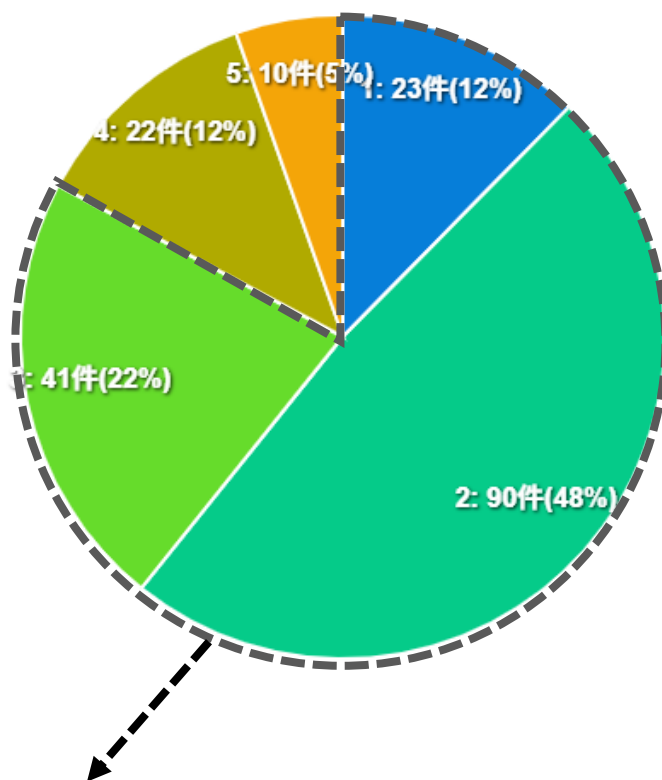


質問3 あなたが同居している方について、あてはまるものをすべて選んでください。【複数回答可】

N=186 件



質問4 あなたは日頃から家族や身近な人と、災害が起きたときの行動について話し合っていますか。

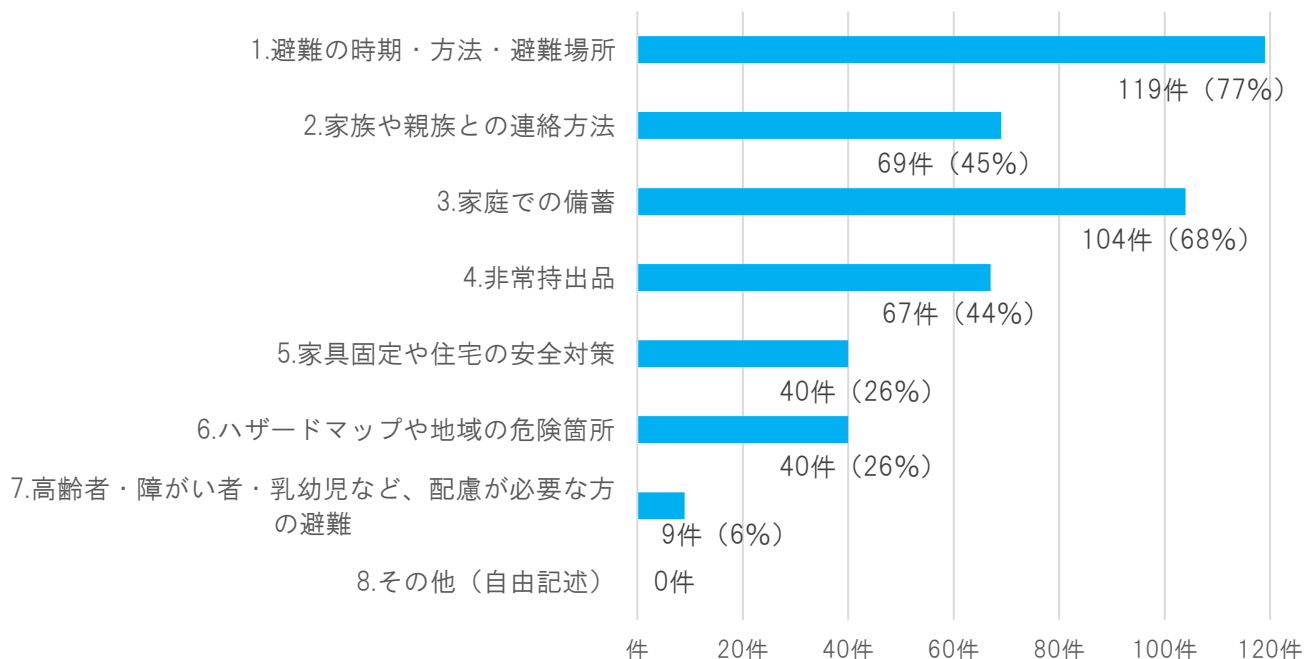


質問 4-1 へ

- 1. 定期的に話し合っている
- 2. 災害のニュースや台風接近時などに話し合うことがある
- 3. 過去に話し合ったことはあるが最近話し合っていない
- 4. 話し合ったことがない
- 5. 話し合う相手がいない

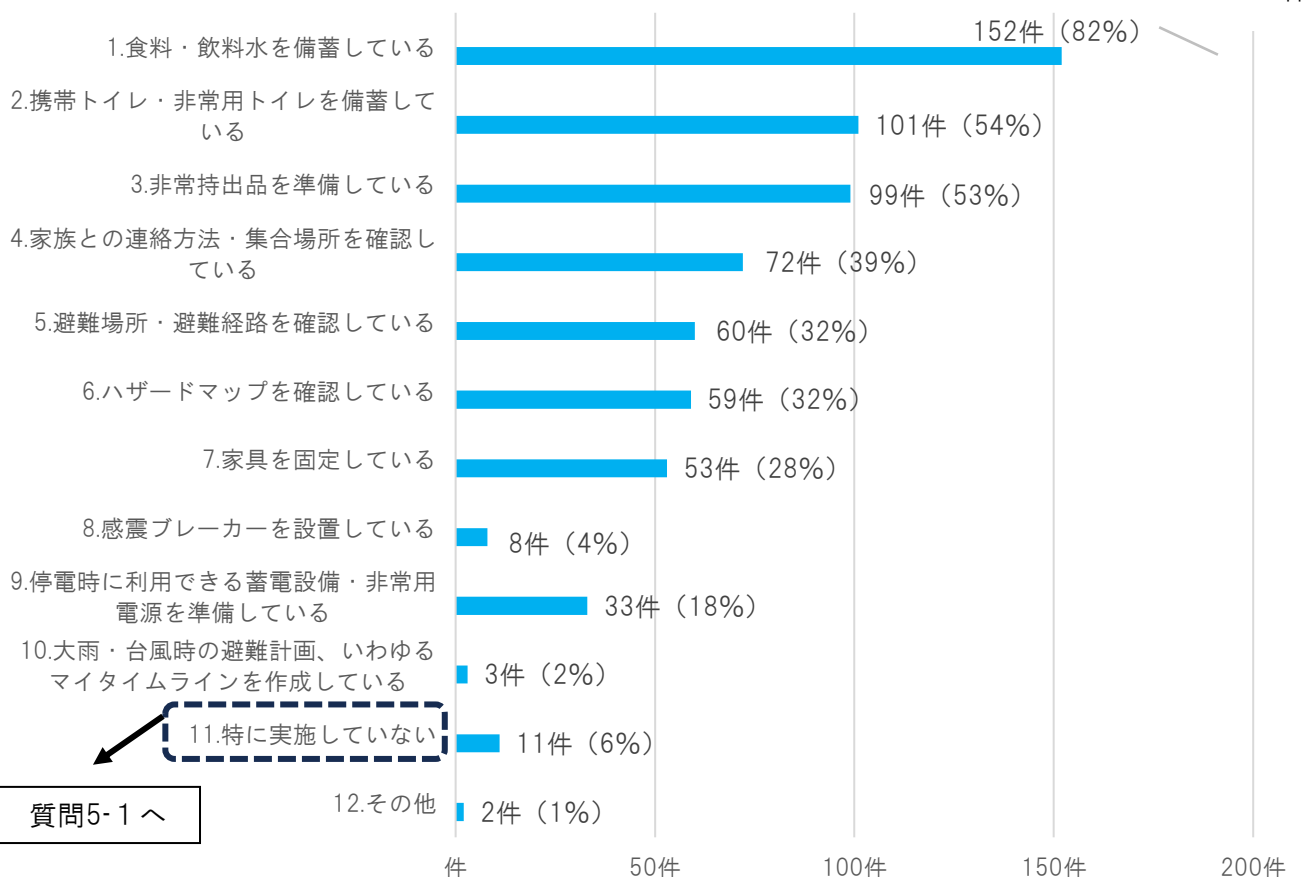
質問4-1 質問4で「定期的に話し合っている」「災害のニュースや台風接近時などに話し合うことがある」「過去に話し合ったことはあるが、最近は話し合っていない」を選択した方にお聞きします。あなたが話し合った内容について、あてはまるものをすべて選んでください。【複数回答可】

N=154 件



質問5 あなたが実施している防災対策を教えてください。【複数回答可】

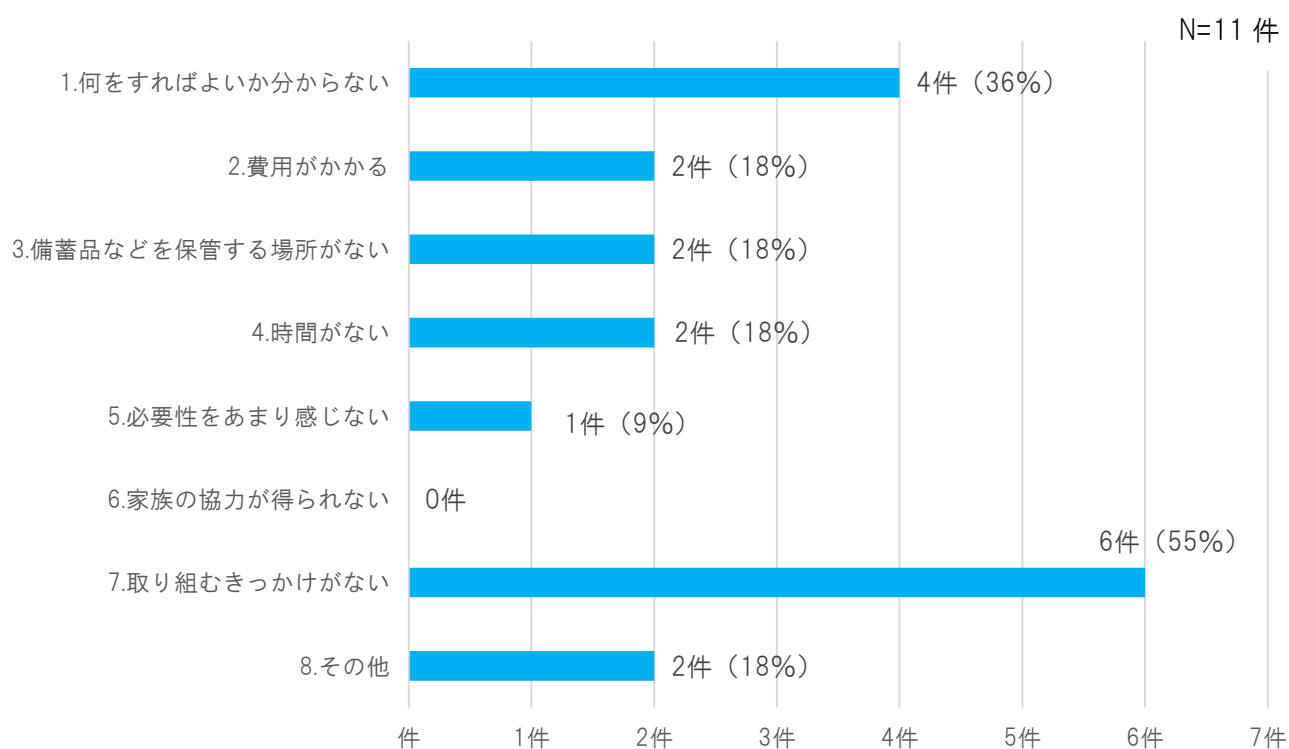
N=186 件



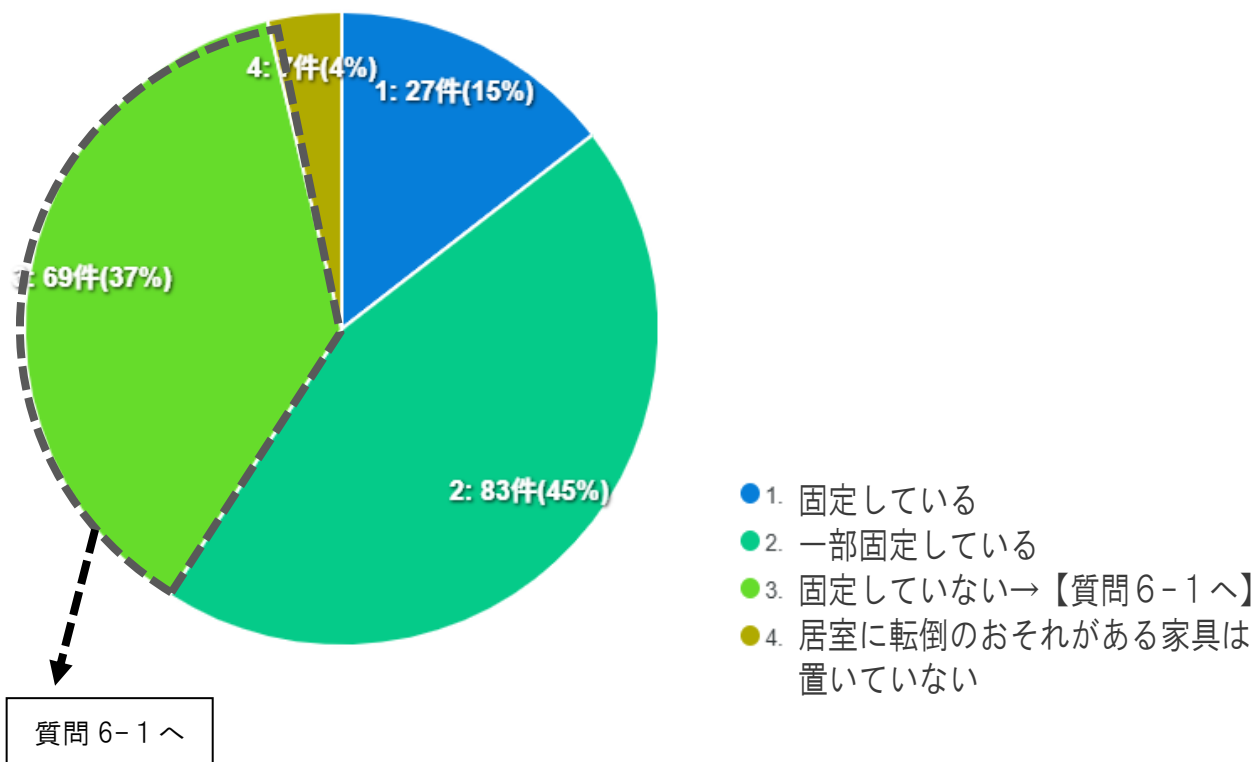
質問5-1 へ

質問 5-1 質問 5 で「特に実施していない」を選択した方にお聞きします。

あなたが防災対策を実施していない理由を教えてください。【複数回答可】



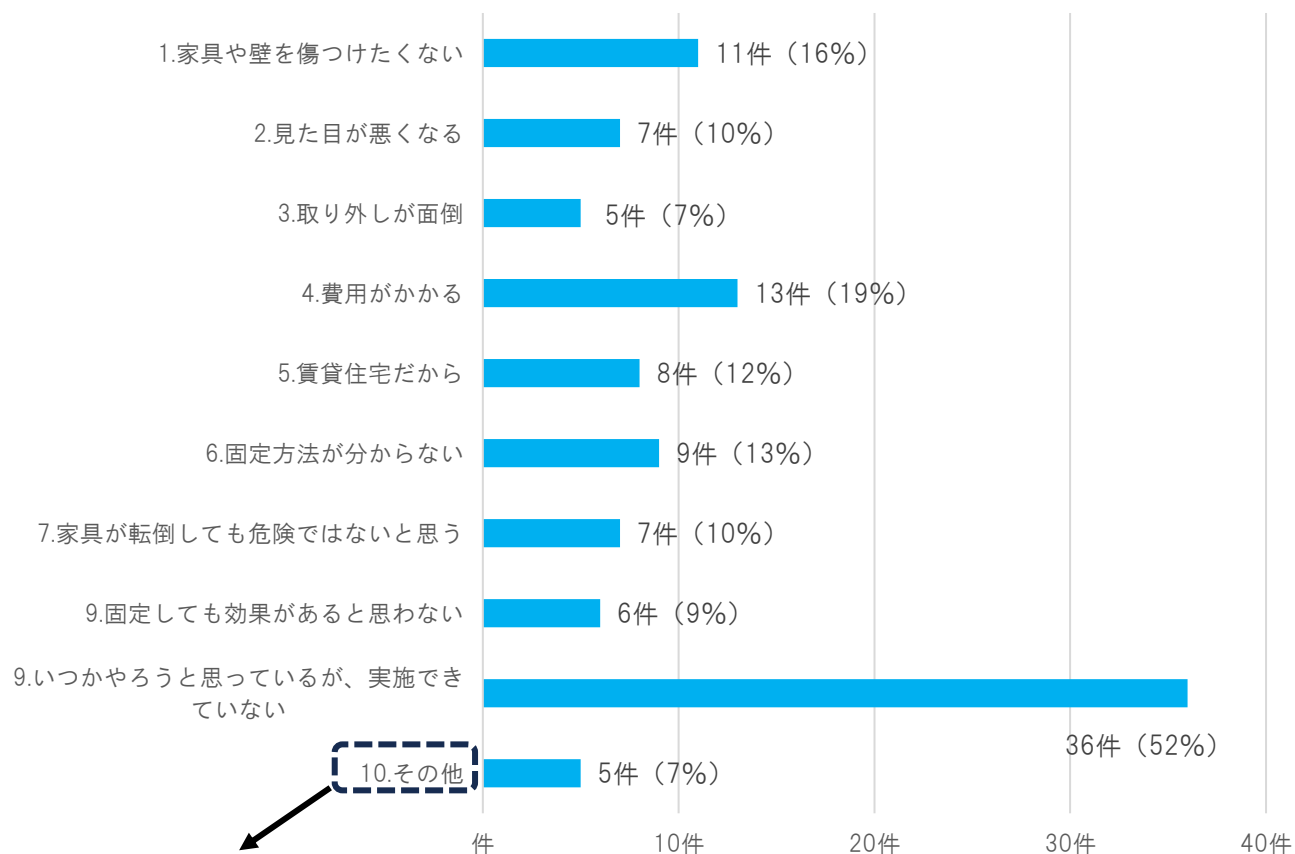
質問 6 あなたは大規模地震に備えて居室の家具を固定していますか。



質問6-1 質問6で「固定していない」を選択した方にお聞きします。

あなたが家具を固定していない理由を教えてください。【複数回答可】

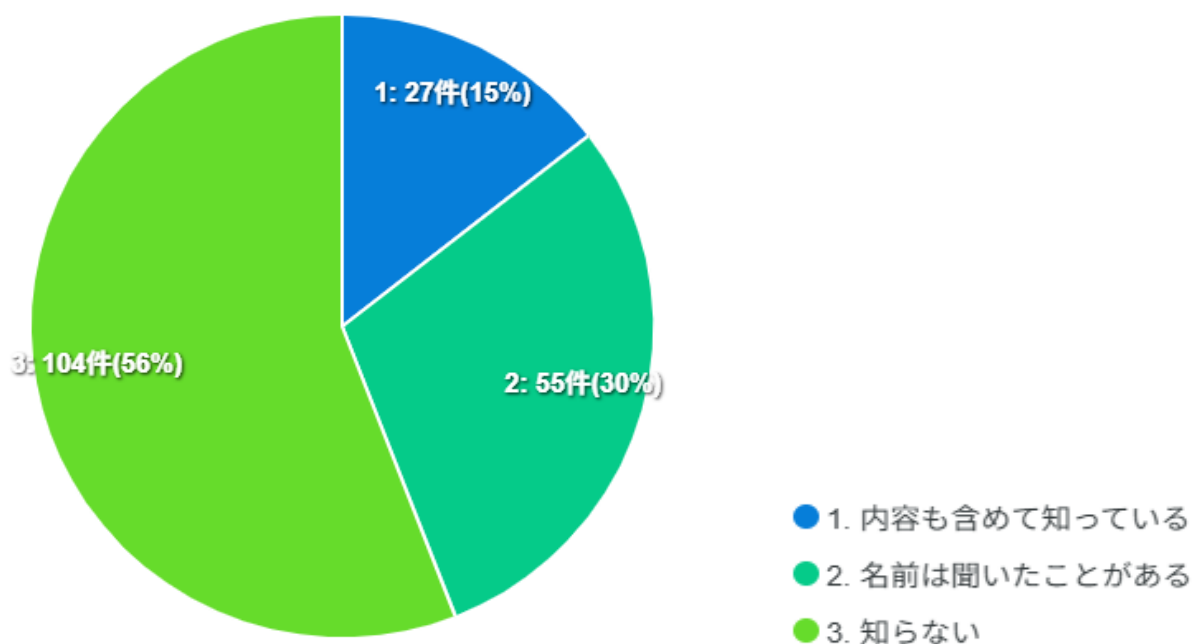
N=69 件



【その他】※一部抜粋

○身長より高い家具、大きな家具がない、作り付けの家具が多い

質問7 あなたは岐阜市家具固定器具取付事業を知っていますか。



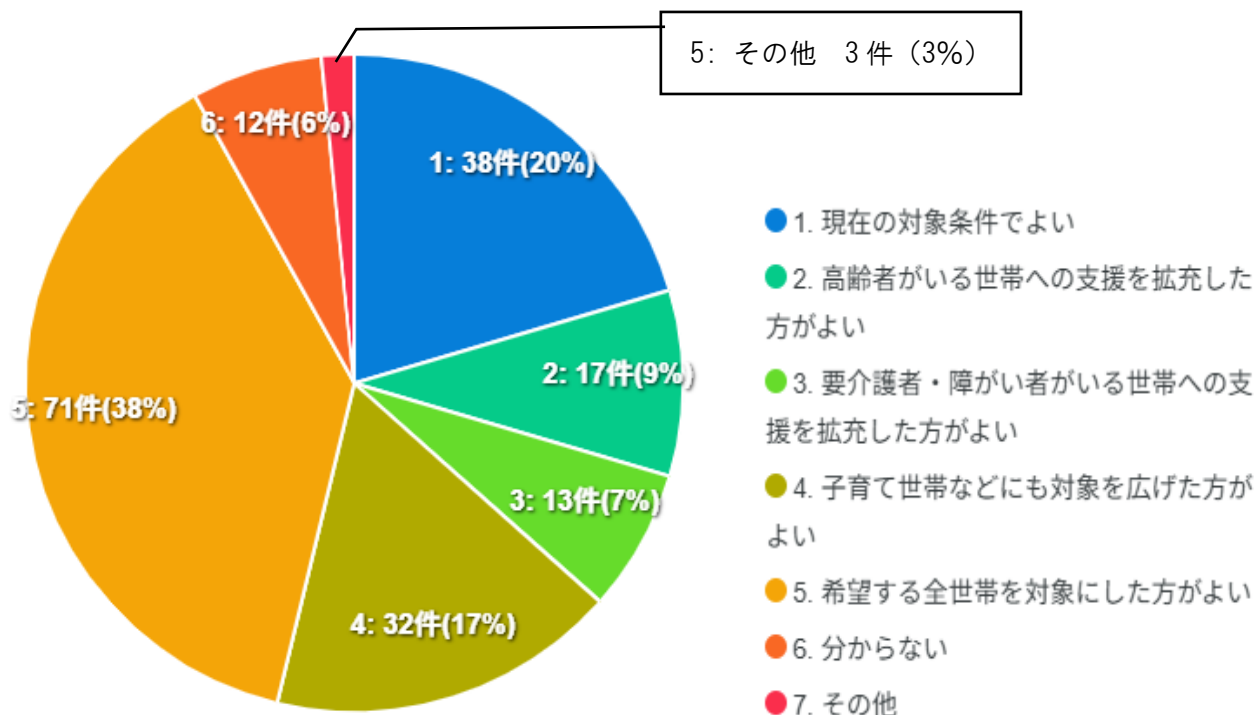
質問8 現在の岐阜市家具固定器具取付事業の対象条件（※）について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。

（※）現在の主な対象者は【岐阜市在住】で、次のいずれかに該当する方です。

【高齢者、65歳以上のみの世帯に属する方】

【要介護認定を受けている方】

【身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方】

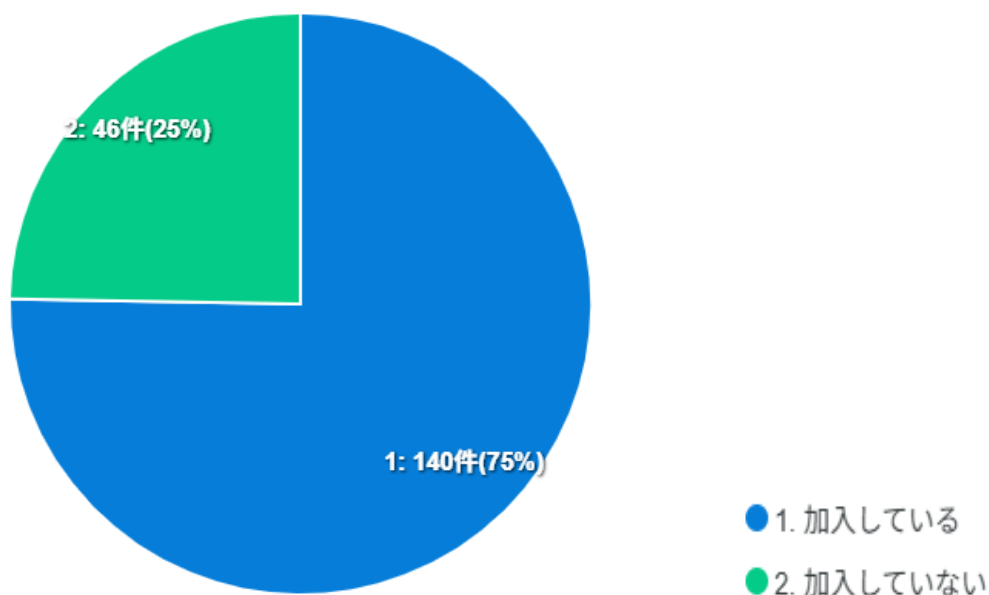


【その他】※一部抜粋

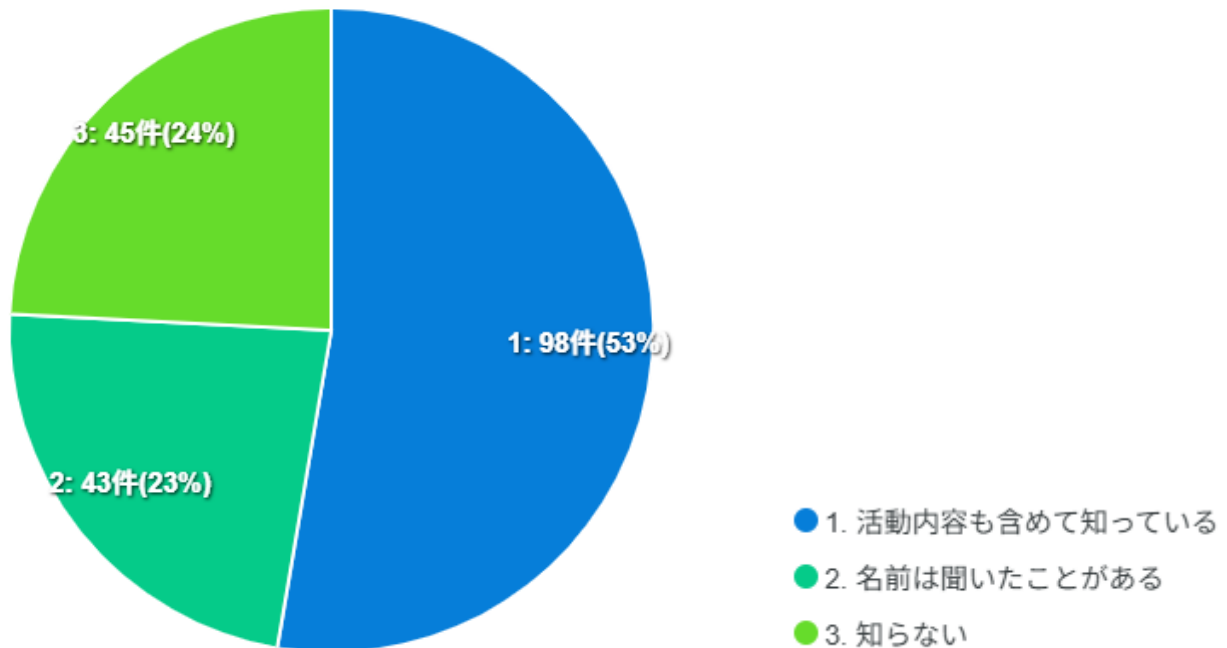
○地域の防災士が地域の減災の一環として、地域活動を行い地域住民と共同でやる体制を整える

○新築、リフォーム、マンションやアパートの契約または契約更新をする方

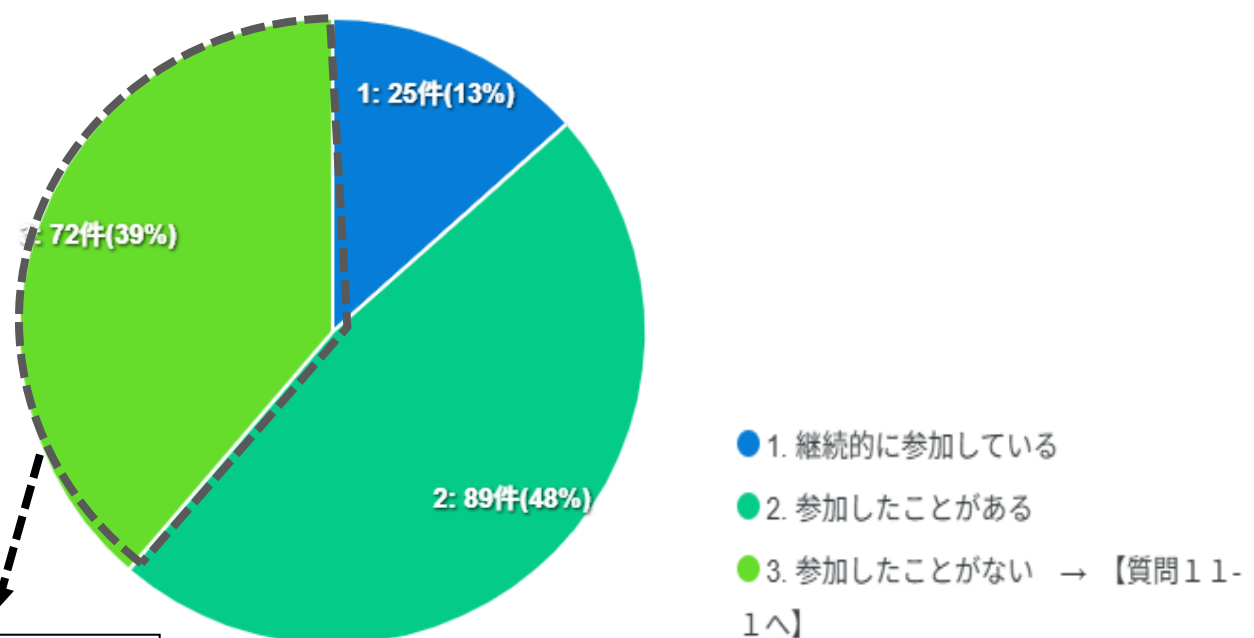
質問9 あなたは自治会に加入していますか。



質問 10 岐阜市では、自治会連合会単位で自主防災組織が組織され、防災訓練や防災啓発活動などを行っています。あなたはこのことを知っていますか。

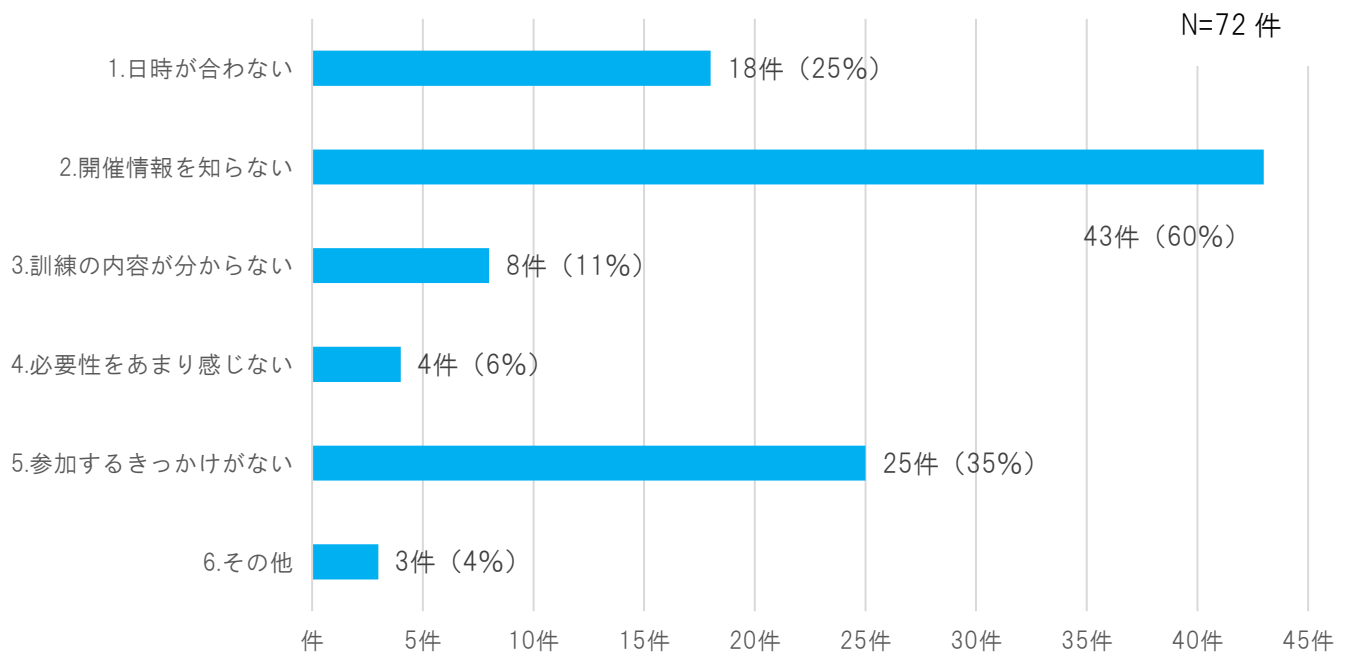


質問 11 あなたは地域で実施される防災訓練に参加したことがありますか。

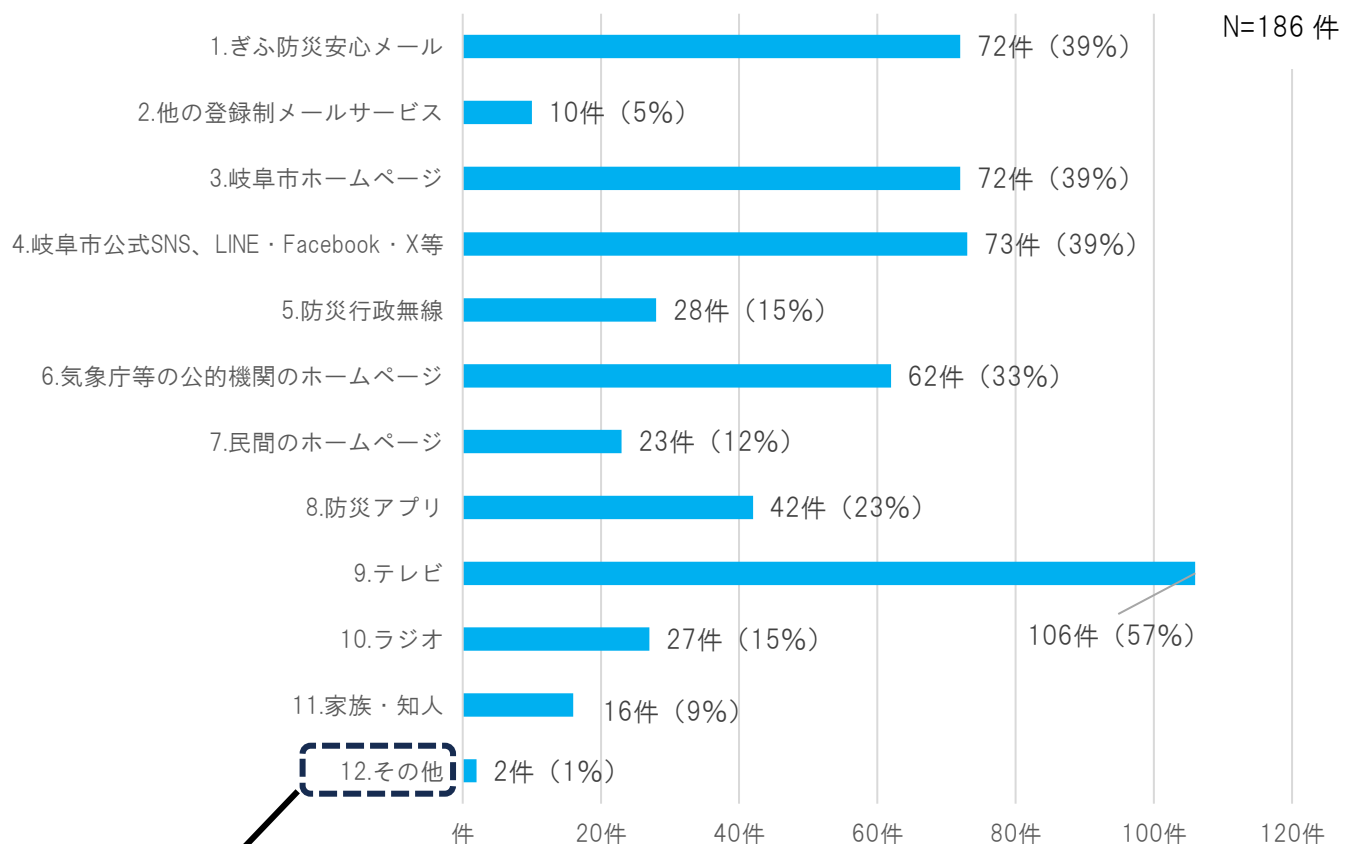


質問 11-1 へ

質問 1 1-1 質問 1 1で「参加したことがない」を選択した方にお聞きします。
あなたが防災訓練に参加したことがない理由を教えてください。【複数回答可】



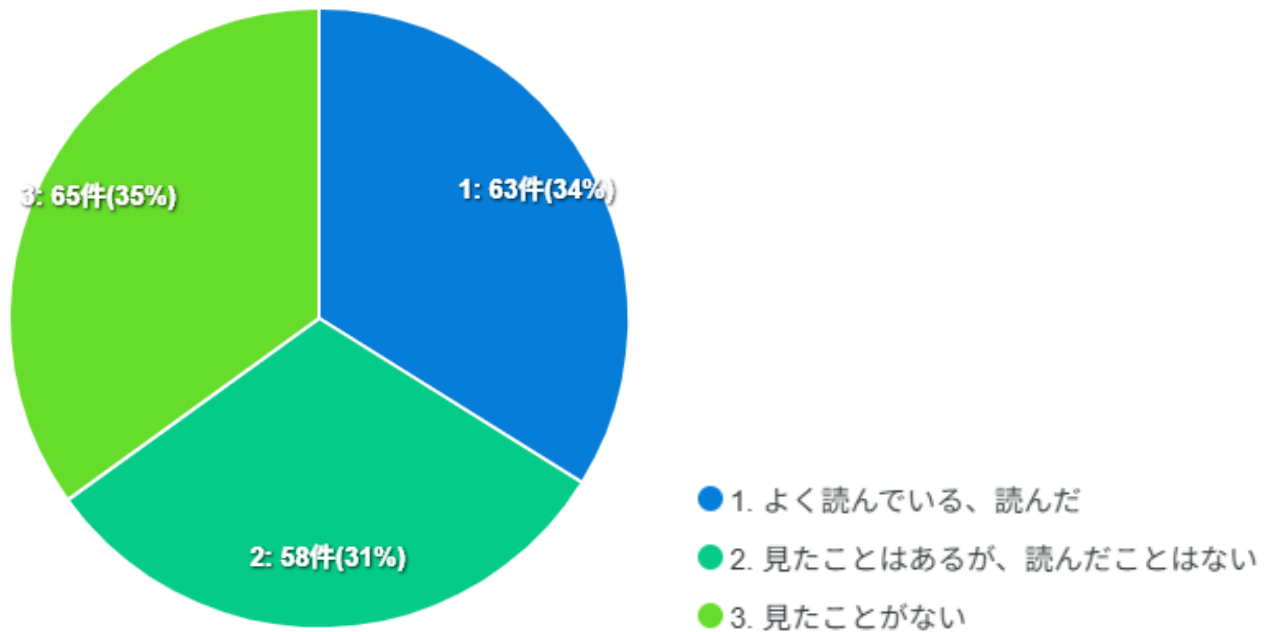
質問 1 2 あなたは災害時の情報をどこから入手していますか。【複数回答可】



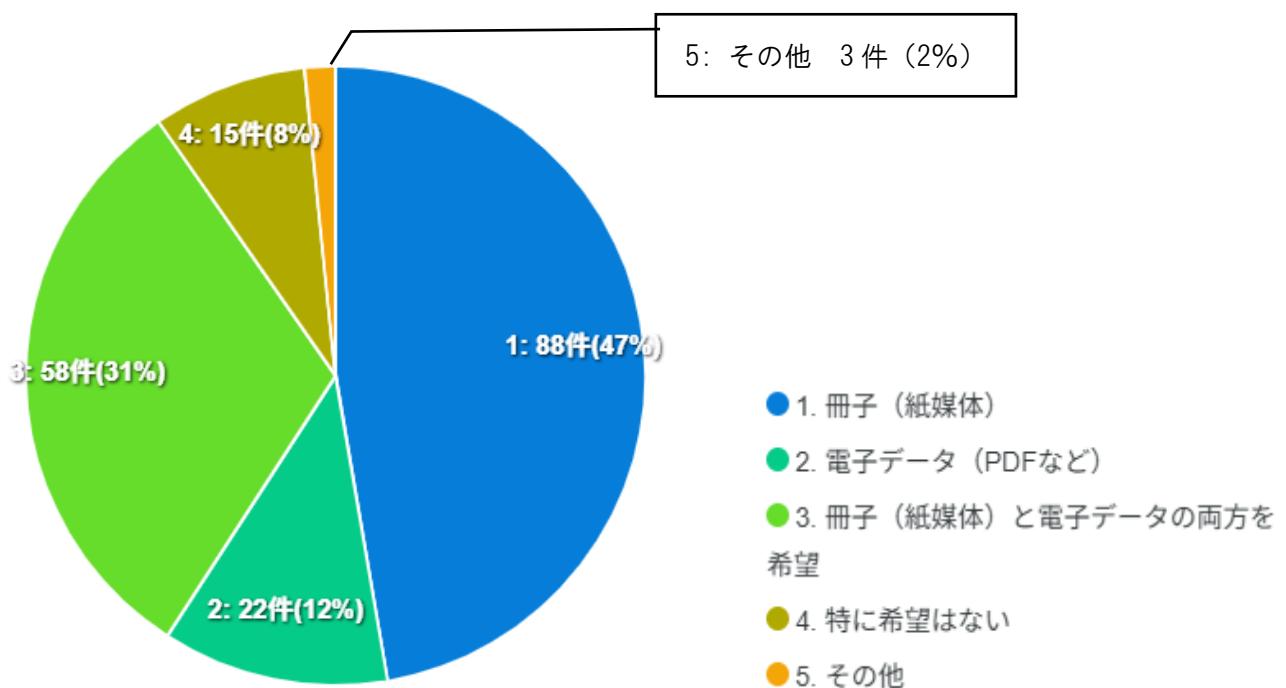
【その他】※一部抜粋

○自治会

質問 1 3 あなたは「岐阜市総合防災安心読本」を読んだことがありますか。



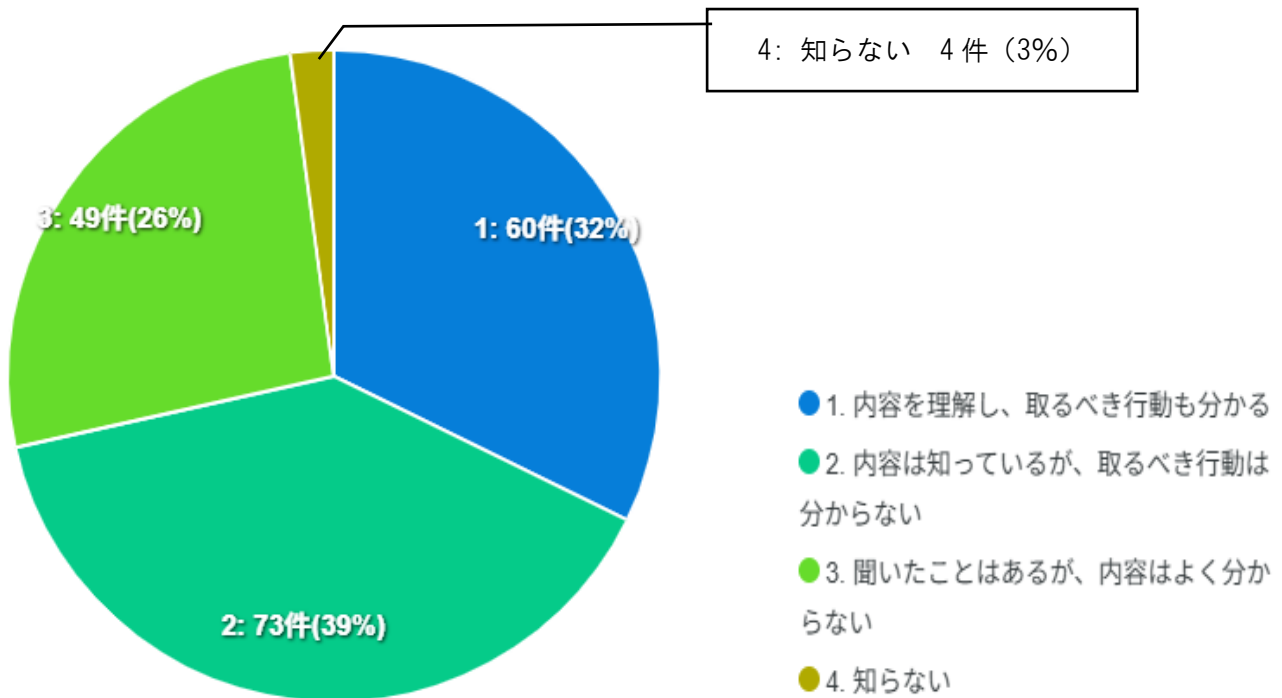
質問 1 4 現在、「岐阜市総合防災安心読本」は冊子版を配布しています。今後、改訂版を発行する場合、あなたはどの形式で読みたいですか。



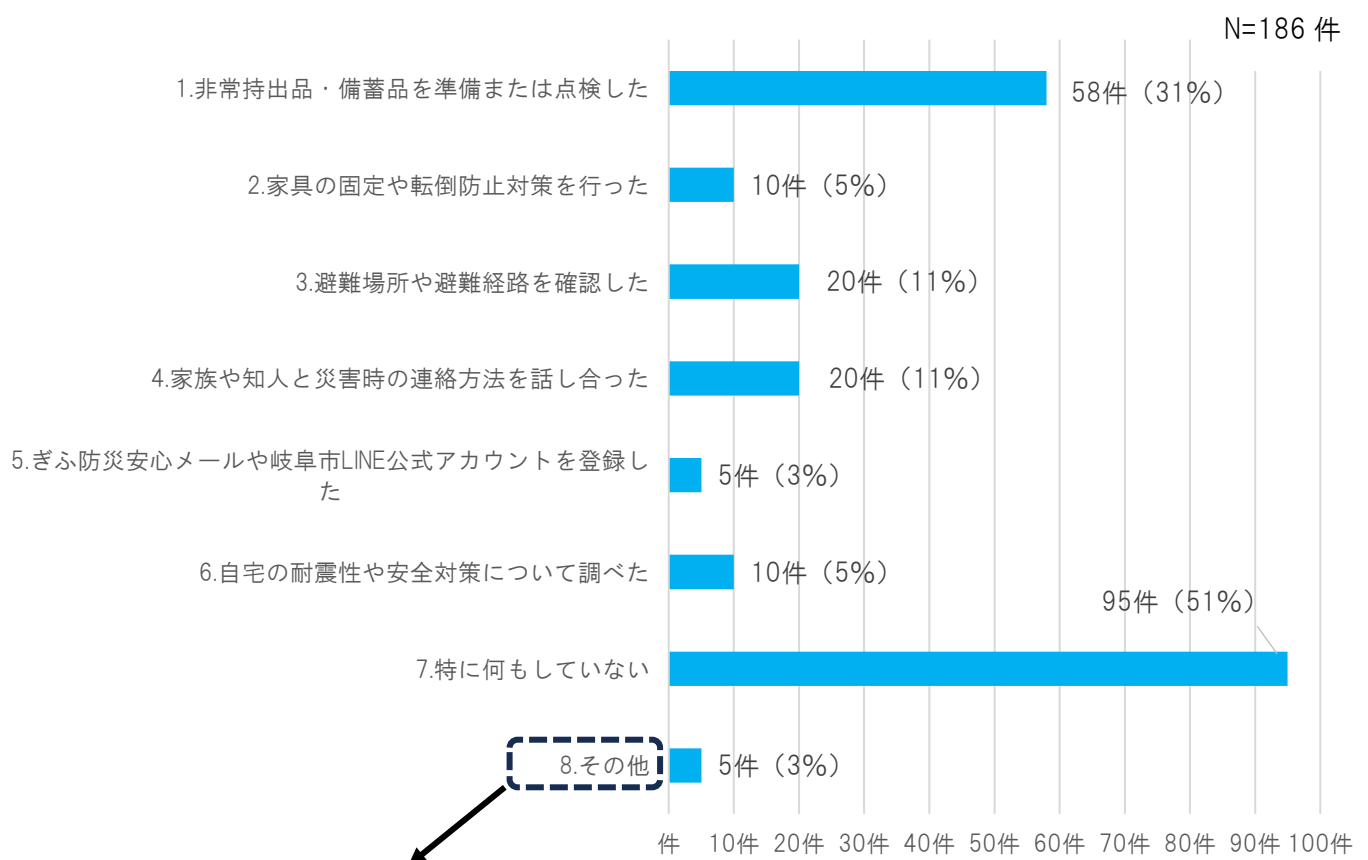
【その他】※一部抜粋

- 冊子と PDF の他に、web 上に軽いページがあると良い
- 冊子（紙媒体）と岐阜市公式 LINE のメニュー画面から読みたい

質問 1 5 市町村が発令する避難情報、警戒レベル 3「高齢者等避難」・警戒レベル 4「避難指示」・警戒レベル 5「緊急安全確保」について、あなたの理解状況を教えてください。



質問 1 6 令和 8 年 7 月 28 日に発生した「令和 8 年熊本地震」をきっかけに、防災に関してあなたが新たに行ったことはありますか。(あてはまるものをすべて選択してください)【複数回答可】

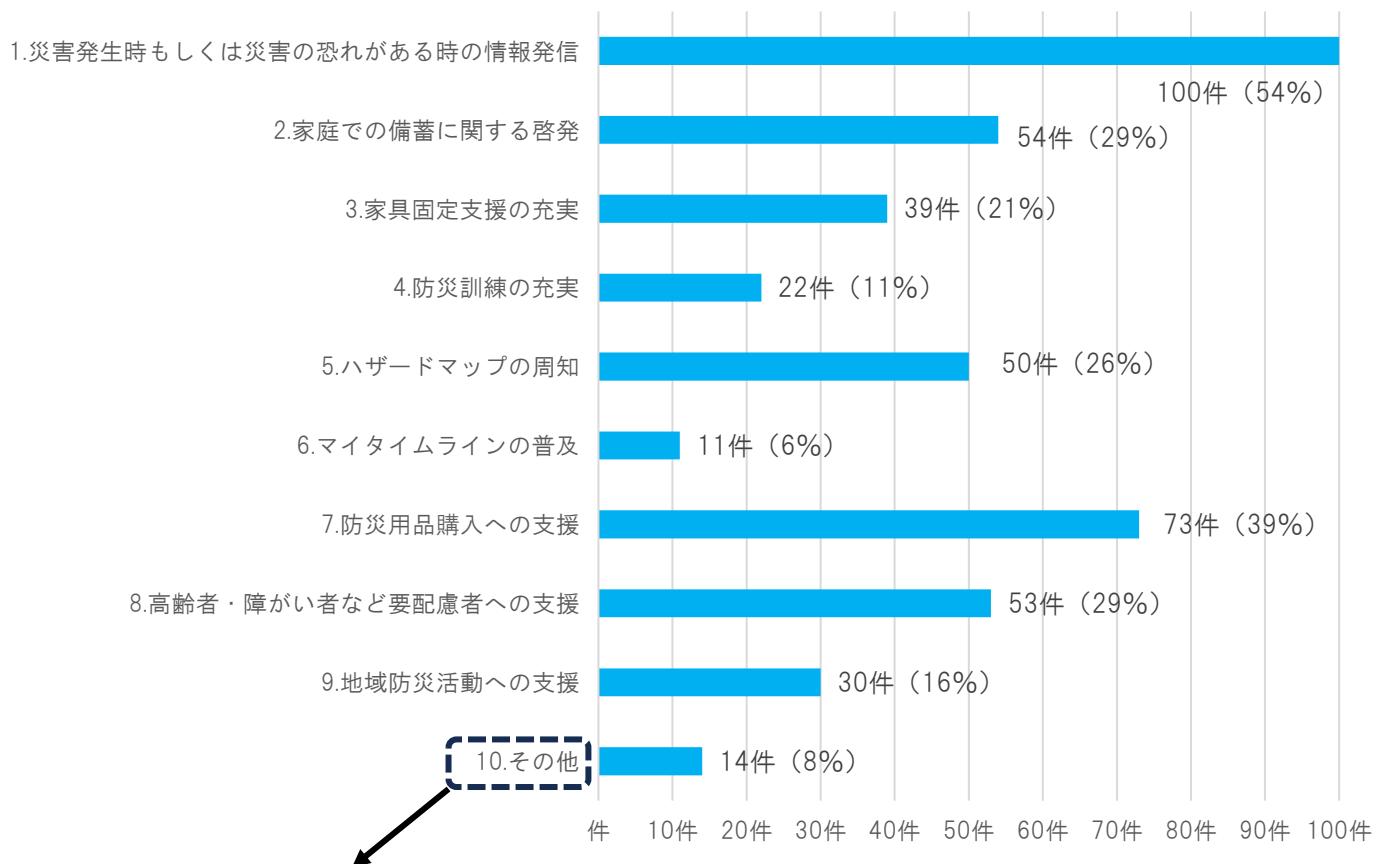


【その他】※一部抜粋

- 防災アプリの設定見直し
- 寄付をした

質問 17 今後、防災対策を進めるために、岐阜市が特に力を入れるべきと思うものを3つまで選んでください。

N=186 件



【その他】※一部抜粋

- 倒壊の恐れのある建物に対する対策、注意喚起
- どの災害でも、避難所の状況について不満が出ています。以前の台湾地震での対応の早さ充実度又がれき撤去の速さに驚かされており、岐阜市だけの問題でないかもしれませんが、災害発生時の対応の速さ、充実度の改善する対応準備をして欲しい
- ハザードマップ等の周知は非常にいいと思うが、一方でハザードマップで対象になっていないが故に対策をしないというケースもでてきかねないと思う。熊本地震にしても、元々熊本は地震があまり想定されていなかった地域と聞いています。そういったことがないように、ハザードマップを「危険な場所を示すもの」として周知するだけでなく、ハザードマップに掲載されていない場所であっても、災害が発生する可能性があることも併せて周知する必要があるのではないかと思います。
- ペット同伴避難の支援
- 防災無線が聞こえづらいのでなんとかしてほしい
- 地域企業における防災教育

7 今後に向けて

防災対策に関する意識調査（質問 1～質問 17）

今回の調査により、市民の皆様の防災意識や防災対策の実施状況、災害時の情報収集手段などに関する実態を把握することができました。

調査結果からは、食料や飲料水の備蓄、家族間での災害時の行動に関する話し合いなど、防災への一定の関心と取り組みが定着していることがうかがえる一方で、防災対策や家具固定の必要性を認識しながらも実際の行動につながっていない方も見受けられました。このことから、市民一人ひとりの防災意識を具体的な備えや行動へ結び付けるためのきっかけとなる周知啓発が重要であることが分かりました。

また、本調査では回答者の多くが自治会に加入している一方で、自主防災組織やその活動内容に関する認知が十分とは言えない状況が確認されました。加えて、防災訓練への参加経験を有する方は一定数いるものの、継続的な参加には十分結び付いておらず、参加していない理由として訓練の開催情報を知らないとの回答が多く見られました。

災害発生時には、公助だけでは対応に限界があることから、自らの命を守る「自助」に加え、地域住民同士が支え合う「共助」の取組が重要となります。そのため、自主防災組織の活動や防災訓練に関する情報発信を強化するとともに、地域防災活動への参加を促進し、地域全体の防災力向上につなげていく必要があります。

さらに、避難情報の意味やそれに応じた行動への理解が十分でない状況も確認されました。適切な避難行動をとるためには、平時から避難情報の内容や取るべき行動について理解しておくことが重要であることから、実践的な防災知識の普及啓発を一層推進していく必要があります。

加えて、今後、岐阜市が重点的に取り組むべき施策として、災害発生時等における情報発信の充実を求める意見が多く寄せられました。災害時における適切な避難行動は、必要な情報を迅速かつ確実に入手し、その内容を正しく理解することが前提となることから、市民の皆様が必要な情報を適時適切に受け取ることができるよう努めていきます。

岐阜市では、今後も「災害に強いまちづくりの実現」を目指し、防災意識及び防災知識のさらなる向上に取り組むとともに、自助・共助の力を高めるための支援を推進してまいります。また、ホームページ、ぎふ防災安心メール、SNS 等の多様な情報発信手段を効果的に活用し、迅速かつ分かりやすい情報提供に努めることで、市民の皆様の安全・安心の確保につなげてまいります。

お問い合わせ先

危機管理部 危機管理課 地域防災係

TEL：058-267-4763／MAIL：kiki-kanri@city.gifu.gifu.jp